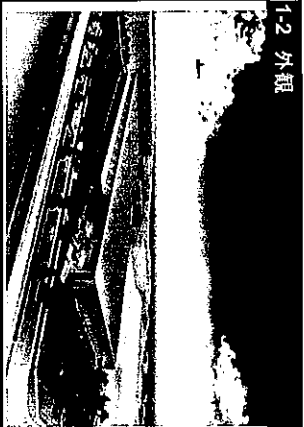


CASBEE®-建築(新築)

■使用評価スコア: CASBEE-建築(新築)2016年版 | 使用評価ソフト: CASBEE-BD_NC_2016(03.0)

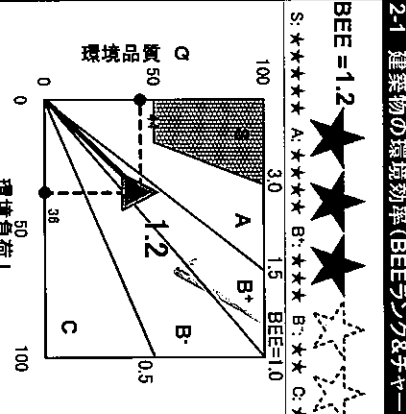
評価結果

1-1 建物概要 建物名称 (仮称)西川株式会社埼玉センター 建設地 埼玉県加須市新利根一丁目7番 用途地域 工業地域 地域区分 S地域 建物用途 事務所工場 竣工年 2020年11月 予定 敷地面積 24,452 m ² 建築面積 14,077 m ² 延床面積 15,576 m ²		階数 地上2F 構造 S造 平均居住人員 102人 年間使用時間 4,380 時間/年(法定値) 評価の段階 実施設計段階評価 評面の実施日 2019年11月8日 作成者 東洋建設株式会社 確認日 2019年11月9日 確認者 東洋建設株式会社	1-2 外観 
--	--	--	--

2-1 建築物の環境効率(BEE)ラシケ&チャート **2-2 ラシケCO₂温暖化影響チャート**

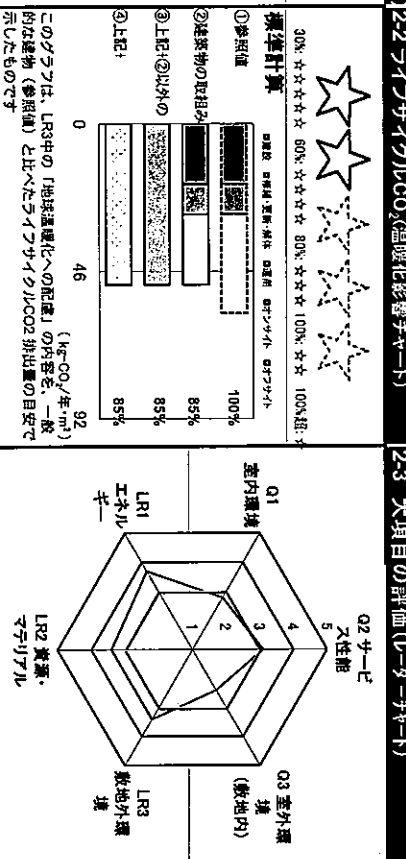
BEE = 1.2 ★★★★★

S:★★★★★ A:★★★★★ B+:★★★★ B:★★★ C:★
 BEE=1.0



標準計算
 30%★★★★★ 60%★★★★★ 80%★★★★★ 100%★★★★★
 ①換気値 100%
 ②建築物の取組み 85%
 ③上記①以外の 85%
 ④上記 85%
 このグラフは、LR3中の「地球温暖化への配慮」の内容を、一般的に建築物(参照値)と比較したラシケCO₂排出量の目安で示したものです。
 (kg-CO₂/年・m²)
 46 (92)

2-3 大項目の評価(U-チャート)



2-4 中項目の評価(V-チャート)

Q 環境品質

Q1 室内環境 Q1のスコア = 2.8

1	2.6
2	2.8
3	2.7
4	3.3
5	

音環境 熱環境 光環境 空気質環境

Q2 サービス性能 Q2のスコア = 3.1

1	2.4
2	3.0
3	4.1
4	
5	

機能性 耐用性 対応性

Q3 室外環境 (敷地内) Q3のスコア = 2.4

1	2.0
2	3.0
3	2.0
4	
5	

生物環境 まちなみ 地域性

LR 環境負荷低減性 LRのスコア = 3.5

LR1 エネルギー LR1のスコア = 3.7

1	3.0
2	3.0
3	3.0
4	3.0
5	

建物外皮の 自然エネルギー 設備システム 効率的

LR2 資源・エネルギー LR2のスコア = 3.4

1	3.3
2	3.3
3	3.3
4	3.3
5	

水資源 非再生材料の 汚染物質

LR3 敷地外環境 LR3のスコア = 3.4

1	3.0
2	3.0
3	3.0
4	3.0
5	

地球温暖化 地域環境 周辺環境

3 設計上の配慮事項

総合

- 省エネルギー性能への配慮により、地球温暖化防止に努めている。
- ガス設備設置無し等、大気汚染防止に努めている。

Q1 室内環境

- 事務所等、高い照度を確保している。
- 自然開口に配慮している。

Q2 サービス性能

- 清掃作業は上記の律か8以上、白は不使用と耐用年数の長い部材を採用している。・階高、壁長さ比率を確保し、空間のゆとりに対応している。・十分な積載重量を確保し、荷重のゆとりに対応している。

Q3 室外環境 (敷地内)

- 緑地、中木を設けて屋外環境に配慮している。
- 景観への配慮を行っている。

LR1 エネルギー

- 高性能断熱材を採用し、建物の熱負荷抑制に努めている。
- LED照明等の高効率設備機器を採用、設備システムの効率化に努めている。

LR2 資源・エネルギー

- 節水性能に対応している。
- リサイクル材を活用している。
- 防水工事のライフサイクル等、化学物質の使用削減に努めている。

LR3 敷地外環境

- 省エネルギー性能に対応し、LCO2排出率削減に努める事で、地球温暖化防止に努めている。
- ガス設備設置無し等、大気汚染防止に努めている。
- 光害の抑制に配慮している。

■CASBEE: Comprehensive Assessment System for Built Environment Efficiency (建築環境総合性能評価システム)
 ■Q: Quality (建築物の環境品質), L: Load (建築物の環境負荷), LR: Load Reduction (建築物の環境負荷低減性), BEE: Built Environment Efficiency (建築物の環境効率)
 ■「ライフサイクルCO₂」とは、建築物の部材生産・建設から運用・改修・解体廃棄に至る一生の間の二酸化炭素排出量を、建築物の寿命年数で除した年間二酸化炭素排出量のこと
 ■評価対象のライフサイクルCO₂排出量は、Q2、LR1、LR2中の建築物の寿命、省エネルギー、省資源などの項目の評価結果から自動的に算出される

CASBEE-建築(新築)2016年版
(仮称)四川第五空室社等五センター新築工事

■使用評価で「ユウリ」:CASBEE-建築(新築)2016年版
 ■評価ソフト: CASBEE-9D_NC_2016(v3.0)

スコアシート 実施設計段階

環境配慮設計の概要記入欄

配属項目	環境配慮設計の概要記入欄	評価点		全体
		重み係数	重み係数	
◎ 建築物の環境品質				2.7
Q1 室内環境				2.6
1 音環境		2.6	0.15	2.6
1.1 室内騒音レベル		3.0	0.40	-
1.2 遮音		3.0	0.40	-
1 開口部遮音性能		3.0	0.60	-
2 界壁遮音性能		3.0	0.40	-
3 界床遮音性能(経路衝撃源)		-	-	-
4 界床遮音性能(重量衝撃源)		1.0	0.20	-
1.3 吸音		2.6	0.35	2.6
2 通熱環境		3.0	0.50	-
2.1 室温制御		3.0	0.38	-
1 室温		3.0	0.25	-
2 外皮性能		3.0	0.38	-
3 ゾーン別制御性		1.0	0.20	-
2.2 湿度制御		3.0	0.30	-
2.3 空調方式		2.7	0.25	2.7
3 光・視環境		1.8	0.30	-
3.1 星光利用		1.0	0.60	-
1 星光率		3.0	-	-
2 方位別開口		3.0	0.40	-
3 星光利用設備		3.0	0.30	-
3.2 グレア対策		3.0	1.00	-
1 眩光制御		4.0	0.15	-
3.3 照度		3.0	0.25	3.3
3.4 照明制御		3.0	0.25	-
4 空気質環境		3.3	0.50	-
4.1 発生源対策		3.0	1.00	-
1 化学汚染物質		3.3	0.30	-
4.2 換気		3.0	0.33	-
1 換気量		4.0	0.33	-
2 自然換気性能		3.0	0.20	-
3 取り入れ外気への配慮		3.0	0.50	-
4.3 運用管理		5.0	0.50	-
1 CO ₂ の監視		2.4	0.40	2.4
2 喫煙の制御		1.0	0.50	-
0.2 空気清浄機		3.0	0.30	-
1 機能性		2.0	0.40	-
1.1 機能性・使いやすさ		1.0	0.50	-
1 広さ・収納性		3.0	0.50	-
2 高度情報通信設備対応		-	-	-
3 ハワイアワー計画		2.3	0.30	-
1.2 心理性・快適性		3.0	0.33	-
1 広さ感・景観		3.0	0.33	-
2 リフレッシュスペース		1.0	0.33	-
3 内装計画		3.0	0.30	-
1.3 維持管理		3.0	0.50	-
1 維持管理に配慮した設計		3.0	0.50	-
2 維持管理用機能の確保		3.0	0.30	3.0
2 耐用性・信頼性		3.0	0.50	-
2.1 耐震・免震・制震・制振		3.0	0.80	-
1 耐震性(建築物のこわれにくさ)		3.0	0.20	-
2 免震・制震・制振性能		3.2	0.30	-
2.2 部品・部材の耐用年数		3.0	0.20	-
1 躯体材料の耐用年数		2.0	0.10	-
2 外壁仕上げ材の補修必要間隔		3.0	0.10	-
3 主要内装仕上げ材の更新必要間隔		3.0	0.10	-
4 空調換気システムの更新必要間隔		5.0	0.20	-
5 空調・給排水配管の更新必要間隔		3.0	0.20	-
6 主要設備機器の更新必要間隔		3.0	0.20	-
2.4 信頼性		3.0	0.20	-
1 空調・換気設備		3.0	0.20	-
2 給排水・衛生設備		3.0	0.20	-
3 電気設備		3.0	0.20	-
4 機械・配管支持方法		3.0	0.20	-
5 通信・情報設備		3.0	0.20	-

欄に数値またはコメントを記入
 ■評価ソフト: CASBEE-9D_NC_2016(v3.0)

CASBEE埼玉県 重点項目シート

■使用評価ソフトウェア

CASBEE埼玉県2016年版

1 建物概要			
建物名称	(仮称) 西川株式会社埼玉センターBEE	1.2	BEEランク ★★★

2 重点項目の評価

ライオンサイクルCO2の削減のスコア	緑の保全・創出のスコア	総の保全・創出のスコア	
3.6	+	2.3	= 5.9
重点項目の各スコアの合計点			
がんばろう 6.0未満	良い 6.0以上	非常によい 6.8以上	すばらしい 8.0以上

3 重点項目についての環境配慮概要

(4) ライオンサイクルCO2の削減

スコア平均 3.6

<CASBEE埼玉県の対応する配慮項目とスコア>

LR3 敷地外環境対策	1. 地球温暖化への配慮	スコア	3.6
・LCCO2排出率=85%			

(2) 緑の保全・創出

スコア平均 2.3

<CASBEE埼玉県の対応する配慮項目とスコア>

Q3 室外環境(敷地内)	1. 生物環境の保全と創出	スコア	2.0
Q3 室外環境(敷地内)	3. 2 敷地内温熱環境の向上	スコア	2.0
LR3 敷地外環境	2. 2 温熱環境悪化の改善	スコア	3.0

・緑地、中木を設けて屋外環境に配慮している。

: 入力欄